

zlib 圧縮 ライブラリの脆弱性

severity	アドバイザリーID : cisco-sa-20020403-zlib-double-free	CVE-2002-0092
	初公開日 : 2002-04-03 16:00	CVE-2002-0080
	バージョン 1.0 : Final	CVE-2002-0059
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

zlib 圧縮 ライブラリに脆弱性があります。このコードは複数のアプリケーションで使用されます。脆弱性によって直接影響を与えられる Cisco 製品を指定しない間、脆弱のか、または脆弱のオペレーティングシステムで動作しているサードパーティ モジュールを使用している複数の製品があります。この脆弱性は公に表われました。

Cisco PSIRT はまだどの製品がこの脆弱性から影響を受けるか評価しています。

この脆弱性のための回避策がありません。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020403-zlib-double-free> で利用できます。

該当製品

修正済みソフトウェア

以下の製品は影響を受けています:

キャッシュ Software/ACNS

- Content Engine 507、560、590、および 7320 実行キャッシュ ソフトウェア 3.1.1 か Application and Content Networking Software 4.0.x か 4.1.1
- コンテンツルータ 4430 およびコンテンツディストリビューションマネージャ 4630 および 4650 実行中のアプリケーションおよび Content Networking Software 4.0.x か 4.1.1

ME1100

この製品は 2001 年に廃止状態に達しました。この製品はもはやサポートされないし、顧客は最近の製品に移行するように強く推奨されます。

Cisco Intrusion Detection システム

nrvers によって報告されるようにセンサ バージョンが範囲 3.0(1) ~ 3.0(5) 含んだである場合 Cisco IDS センサー アプライアンス (部品番号 IDS-4210、IDS-4220-E および IDS-4230-xx) は脆弱です。C6000 IDSM (部品番号 WS-X6381-IDS) は脆弱ではないです。

Metro 1500 DWDM

ソフトウェア リリース 3.3b 以前のすべてのリリースは影響を受けています。

Hosting Solution Engine (HSE)

HSE リリース 1.0 および 1.3 は脆弱です。

まだこの脆弱性に対してシスコ製品の他を評価しています。

以下の製品が脆弱ではないか、または公開が僅かであることを確認しました。これが網羅的なリストではないことに注目して下さい。

- Cisco IOS®
- Cisco CatOS
- Cisco SN 5420 ストレージ ルータ
- PIX ファイアウォール
- VPN 3000、3500
- User Registration Tool (URT)

いくつかの製品は、Cisco IOS のような、圧縮されたイメージを使用します。この攻撃 ベクトルを利用するために、攻撃者は不正変更されたディストリビューション イメージを準備し、デバイスにそれをロードすることを試みなければなりません。それはデバイスに物理的か管理アクセスを意味します。そのようなアクセスを持っていることによって、攻撃者は一部がより達成しもっと易い多くのその他の攻撃を実行する位置にあります。Cisco がこのカテゴリに属する製品のためのそれ以降のソフトウェアリリースの zlib の修正済み バージョンを組み込むが、そのファクトはこのアドバイザリに反映されません。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.1	2002-May-22	修正されたソフトウェア バージョン および 修正 セクション
リビジョン 1.0	2002-April-03	初回公開リリース

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。